

文字サイズ 小 中 大

東京外国語大学

Tokyo University of Foreign Studies

閉じる

日本語

English

印刷

2016 年度 総合国際学研究所		日英区分 : 日本語	
Japan Studies 2			
☐☐ 履修コード	☐☐ 科目分野		
53M0862			
☐☐ 担当教員 (ローマ字表記)			
小木曾 智信 [OGISO Toshinobu]			
☐☐ 授業形態	☐☐ 単位数	☐☐ 学期	☐☐ 曜日・時限
	2	秋学期	木4

## ☐☐ 講義題目 (和文)

日本語コーパスの活用

## ☐☐ 講義題目 (英文)

Utilization of Japanese Corpora

## ☐☐ 講義・演習の別

演習

## ☐☐ 授業の目標

日本語コーパスを研究に利用することができるようになるためのやや高度な知識と技術を身につける。

## ☐☐ 授業の概要

日本語コーパスを活用するための技術、統計的指標や手法について講義する。参加者は実際にコーパスとこれらの技術を利用した調査研究と発表を行う。

## ☐☐ キーワード

日本語コーパス

## ☐☐ 授業の計画

実際にコーパスを利用する演習発表をとおして、コロケーションや特徴語抽出のための指標、クラスタリングや主成分分析などの統計的手法、関係データベースを利用したデータの処理、ミニコーパスを自作する方法など、コーパスを研究に活用するための方法について学ぶ。

最初に講義形式でコーパスの利用法を説明した後は、毎回参加者による演習発表形式で授業を行う。

## 成績の評価

授業態度・期末レポート等を総合して評価する。

## 事前学習等

担当教員の前期の授業（Japan Studies 1）を履修するなどして日本語コーパスの基本的な利用方法を身につけておくこと。

## 授業上の注意

## 教科書

## 参考書

参考書1	ISBN	9784894765474				
	書名	<a href="#">ベーシックコーパス言語学 = A Basic Guide to Corpus Linguistics</a>				
	著者名	石川慎一郎 著	出版社	ひつじ書房	出版年	2012
	備考					
参考書2	ISBN	9784254516012				
	書名	<a href="#">講座日本語コーパス コーパス入門</a>				
	著者名	前川喜久雄 編	出版社	朝倉書店	出版年	2013
	備考					

## 教科書・参考書に関する補足情報

特定の教科書は使用しない。参考書は授業時に紹介する。

## 使用言語

日本語

閉じる

印刷

▲ ページの先頭へ